

# ちぐさ

千草台公民館だより No.12  
千葉県稲毛区天台3-16-5  
☎043-255-3032  
2025(令和7)年2月27日発行

## 3月といえば



令和6年度最後の公民館だよりになります。

本年度は「何月といえば？」を一つのテーマとして書いてきました。3月といえばやはり、「雛祭り」や「卒業式」などが一番に思い出されるのではないのでしょうか。

日本では、年度で世の中が動くことが多いので、年度末にあたる3月は卒業式のように巣立ちのイベントが多くあります。

では、年度の区切りはなぜ4月始まりの3月締めなのでしょう。

明治時代の1885年度のこと、当時、国の会計年度は7月スタートの12カ月でしたが、それを予算の帳尻合わせのために9カ月に短くしました。それにより1886年度は4月スタートに変更されました。その後、法も整備され国の会計年度は4月スタートとなりました。これにあわせて学校や企業の年度も4月スタートで3月締めとなったわけです。世界的に見れば学校の年度は秋スタートの国が多く、この違いが海外留学やその逆の受け入れ等で課題が生じていることもあるようです。いずれにしてもこれからの若い世代の人たちが、できるだけ支障がないような世界基準の年度運営がなされていくことを願います。民法改正による成年年齢の引き下げもあり、若者が生き生きと活躍する社会づくりが大変重要な課題であると認識しています。

振り返れば令和6年度は、異常ともいえる夏の暑さ、秋の気配はゆっくり感じるができないまま冬に突入、これもまた例年になく長期の大寒波で、暑いも寒いも何とも過ごしにくい年でした。また、異常気象は農業にも影響を与え、野菜の不出来と諸物価の高騰により私たちの懐を苦しめました。

なかでもキャベツや白菜の高騰は冬の寒さの味方のお鍋にも打撃を与えています。あわせて、卵の高騰や流通せず倍の値段になっているお米によって、寒さも一段と厳しく感じてしまいます。

早く暖かい春が来て、みんな明るくたのしく過ごせますよう、千草台公民館は開館し続けますので、来年度もよろしく願いいたします。

## <3月の公民館主催行事について>

本年度最後の主催事業です。皆様お誘いあわせの上、「落語」を楽しんで下さい！

### ★ 落語を楽しもう

- (1)日 時 令和7年3月15日(土) 13:30~15:30
- (2)人数・費用 抽選10名 **無料!**
- (3)申込方法 3月2日(日)~8日(土) 電話および窓口で受付

### ★ みんなで楽しむ映画会 『風と共に去りぬ』

- (1)日 時 令和7年3月22日(土) 13:30~15:30
- (2)人数・費用 抽選10名 **無料!**
- (3)申込方法 3月2日(日)~8日(土) 電話および窓口で受付

※抽選後、受講決定者にのみ通知を致します。